

## 日本医師会女性医師支援センター事業九州ブロック別会議

日時：平成26年12月7日(日) 14:00～16:00

場所：ホテルニューオータニ佐賀

報告：男女共同参画委員会委員長 谷口 邦子

### 1. 開 会

### 2. 挨拶

佐賀県医師会会長	池田秀夫
日本医師会副会長	今村 聡
日本医師会女性医師支援センター長	
日本医師会常任理事	笠井英夫

### 3. 報告・協議事項

- (1) 日本医師会女性医師支援センター事業について
- (2) 各県における女性医師支援の活動報告等について
  - ①宮崎県, ②沖縄県, ③大分県, ④長崎県, ⑤熊本県
  - ⑥福岡県, ⑦鹿児島県, ⑧佐賀県
- (3) その他並びに日本医師会への要望, 提言等について
- (4) 平成26年度女性医師支援事業連絡協議会(平成27年2月27日)における女性医師支援センター事業九州ブロック別会議の報告について
- (5) 平成27年度 女性医師支援センター事業九州ブロック別会議の開催県について

平成26年12月7日(日) 午後2～4時に佐賀市ホテルニューオータニにて開催された。テーマは「医師会における女性医師支援活動～医師会と医療機関の連携～」であった。開会に先立ち、池田秀夫佐賀県医師会長、今村聡日本医師会副会長、笠井英夫日本医師会常任理事より挨拶があった。

報告・協議事項として(1)日本医師会女性医師支援センター事業について保坂シゲリ日本医師会女性支援委員会委員長から女性医師バンクの運用状況の説明があり、平成26年11月30日現在、就業実績(累計)401件(就業成立383件、再研修紹介18件)と示された。

次いで笠井英夫日本医師会担当常任理事より各種会議の開催状況が説明され、第2回「2020. 30」推進懇話会が平成27年1月30日(金)に、女性医師支援事業連絡協議会は同2月27日(金)に開催されることが報告された。

(2) 各県における女性医師支援の活動報告があった。

- ①宮崎県 「託児サービス」学生対象の「ドクターズキャリアカフェ」について説明があった。カフェ参加者のいろんな声が聞かれた。
- ②沖縄県 病院への「出張プチフォーラム」,「メーリングリスト」の実施状況,「後期臨床研修医へのアンケート調査」の結果が示された。
- ③大分県 谷口が報告
- ④長崎県 「保育サポートシステム」「学生のキャリア講義」「復職&フレッシュトーキング」など新しい試みが報告された。
- ⑤熊本県 今年より「男女共同参画担当特任助教」を任命して活動している。
- ⑥福岡県 「女性医師サポートブック」の作成,「女性医師保育相談窓口」の設置,「福岡県就労環境改善事業」「女性理事が3名になった」など。
- ⑦鹿児島県 「院内保育園,病児・病後保育施設訪問」(医師会報に掲載)「勤務環境に関する講習会」(産業医の単位が取得できる,コ・メディカルを仲間に)「女性医師自身の責任と使命の自覚」が必要である。
- ⑧佐賀県 「医療機関開設者・管理者に対するアンケート」の結果報告があった。

(3) 平成26年女性医師支援事業連絡協議会(平成27年2月27日)における九州ブロック会議の報告は今年度担当県の佐賀県が行うことに決定した。(各県の状況をまとめて)

(4) 平成27年度女性医師支援事業九州ブロック会議の開催について今年度より持ち回りになっているので,下記の順番で行う。

- ①宮崎県(H27年度) ②沖縄県 ③大分県 ④長崎県 ⑤熊本県 ⑥福岡県
- ⑦鹿児島県 ⑧佐賀県

(5) その他並びに日本医師会への要望,提言など

- \*「勤務環境支援センター」を各都道府県に設置することが決定した。
- \*研修会で産業医の単位が取れるようにすると参加者が多い。
- \*医学生,研修医に「ドクターラーゼ」の紹介をする。
- \*病児保育については地域にあったサポートが必要である。